

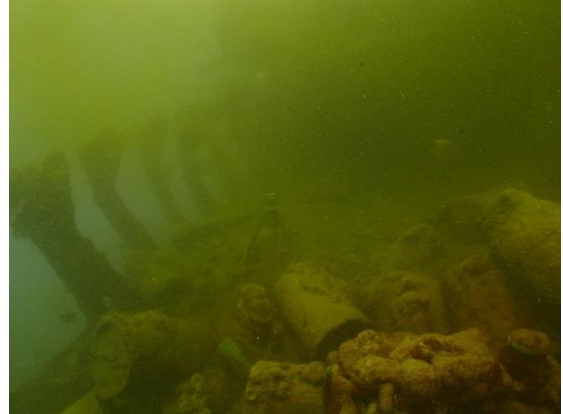
パラオ・コロール州周辺海域における不発弾(ERW)処理事業(第2期)  
日本地雷処理を支援する会

事業内容に関する写真

1 水深 15m~30mに傾斜して沈むヘルメットレック



ヘルメットレック外観(甲板)



濁りが見られる第3船倉付近(船尾)

2 爆雷処理



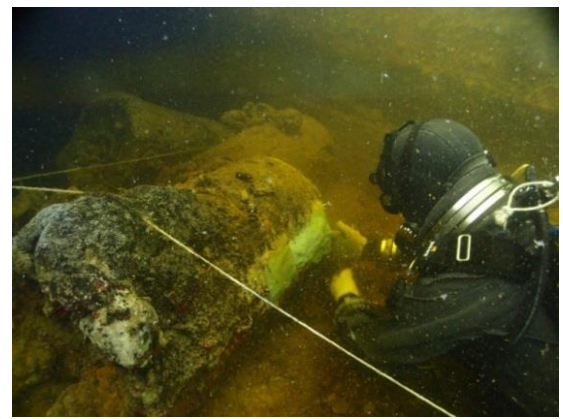
サンゴ、堆積物に覆われた爆雷



爆雷の表面に見られる亀裂  
(亀裂からピクリン酸が漏洩)



第3船倉内で作業中の専門家



水中硬化型防食材による亀裂補修



亀裂部への補修が完了した爆雷



海中処理作業を終え浮上する専門家

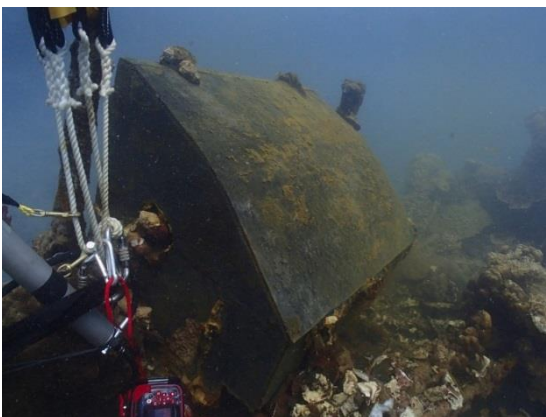
### 3 信管付爆雷(2個)の爆破処理準備



サンゴ等で覆われた投射台  
(内部には爆破処理対象の信管付爆雷装填)



エアーハンマーによるサンゴ等付着物の除去



付着物を取り除かれた爆雷投射台



投射台上部の蓋の取り外し



姿を現した投射台に装填されていた爆雷



エアソーによる投射台からの爆雷切り離し作業



投射台から切り離された爆雷



ピクリン酸漏洩防止のため ビニールでのラッピング



水中硬化型防食材による完全密封処置



移送準備が完了した爆雷